



学校だより

# 深まる絆 広がる夢

平成31年1月30日

横浜市立左近山小学校  
Sakonyama

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakonyama/>

2月号

電話：351-7856 FAX：351-7398

y3sakony@edu.city.yokohama.jp

夢中がいっぱい左近山の子 ~仲間とともに まちとともに 未来とともに~



## 日々使う言葉を大切に

副校長 岡部 一郎

いよいよ2月です。少しずつ陽も長くなり、着実に春は近づいているようです。寒い日は、まだ続くと思いますが生活リズムを整え、この寒さを乗り越えていきたいと思えます。

さて、職員室は子ども達が様々な用件で、訪問します。「失礼します。」「〇年〇組の〇〇です。」「〇〇〇をしにきました。」ときちんと伝えてくれます。少し緊張した面持ちの子もいますが、とても好感が持てます。丁寧な言葉で伝えてもらえると、正しい言葉で返していこうという気持ちになります。

私たちは、日々使っている言葉を意識することは少ないようですが、言葉によって、聞き手もつ印象は、大きく変わるようです。ある本に書かれていることですが、テープレコーダー（最近ではボイスレコーダーかもしれません。）で自分の声を聞いた時に、自分のイメージとの落差に驚く人がいるそうです。言葉は話す人と聞く人では、その印象が異なるということを理解する必要があります。

では、話し相手が好感をもつ言葉を使うには、どのようなことに心掛ければよいでしょうか。その一つは、「丁寧な言葉で伝える」ことだと思います。左近山小学校の子ども達は、職員室を訪問する時、先に述べたような言葉でしっかりと伝えてくれます。職員室の引き戸の外側に、職員室での要件の伝え方がわかるようカードが貼ってありますが、このカードを見ながら、一生懸命に話そうとしている人もいます。まさに、テープレコーダーで確認するように自分の言葉を意識しているのです。

そして、もう一つは「あたたかい言葉」（「あったか言葉」ということもあります。）を使うことです。「おはようございます。」「といった挨拶や「ありがとうございます。」「などの感謝の気持ち、他の人に何かを促すときの「〇〇しようね。」「などがありますが、このような言葉を聞くと、気持ちが温かくなります。左近山小学校の子ども達は、特に挨拶が素晴らしいと思っています。

「丁寧な言葉」や「あたたかい言葉」は、人の心を上手に伝えてくれます。私が職員室を訪れる子ども達の言葉に、好感がもてたのは一生懸命に伝えようとする思いが、感じとれたからではないでしょうか。私たち大人も、子ども達の思いをしっかりと受け止め、「丁寧な言葉」や「あたたかい言葉」で応えることを心掛けたいです。そして、皆がこのような言葉で心も体も温かくなればと思っています。



### 2・3月の学校カウンセラー来校日

2/12(火)・26(火)・3/12(火) すべて全日

相談を希望される方は、養護教諭(矢崎)迄ご連絡ください。

### 転出を予定されている方へのお願い

今年度、3月末迄に転居を予定されている場合、4月以降、転居の可能性がある場合は、連絡帳や電話等で各担任迄お知らせください。ご理解とご協力をお願いします。



# 1月のさこんやま



## 校内書初め大会、書初め展

新年が明け、校内では「書初め大会」が開催されました。1・2年生は各教室で、3年生から6年生までは学年ごとに体育館で行いました。子どもたちは、新年を迎えて気持ちも新たに、丁寧に美しい字を書こうと集中して取り組みました。出来上がった作品は1月31日まで廊下に掲示し、互いに見合う機会を設けました。また、多くの保護者の皆さまにご参観いただき、誠にありがとうございました。

### 1年生「お正月」



### 2年生「新しい年」



### 3年生「生きる力」



### 4年生「元気な子」



### 5年生「美しい空」



### 6年生「希望の朝」



## 6年 東京見学(国会議事堂・江戸東京博物館)

6年生は、1月11日(金)に東京見学に行ってきました。午前中は、国会議事堂及び衆議院憲政記念館の見学、午後は江戸東京博物館の見学をしました。

国会議事堂や憲政記念館では、政治のはたらきに興味をもつきっかけとなる時間となりました。江戸東京博物館では今まで学んだ江戸の歴史を振り返り、今の東京とのつながりを考える機会となりました。



## 人権週間・人権学習



左近山小学校では、「相手の気持ちを考えて行動し、思いやりをもった態度を養う」「発達段階に応じた人権意識を育む」を目標に人権学習に取り組んでいます。人権週間中に各学年が行った学習と児童の感想を紹介します。



### 1年生：「さっちゃんのまほうのて」の読み聞かせ

「まほうの手がある さっちゃんへ」

ぼくは、さっちゃんが、ともだちにさいしょはいじわるされて、かなしいとおもいます。ぼくもけがをしている人を見かけたら、いじわるをいわないようにきをつけます。

### 2年生：紙芝居「ゆっくり ゆっくり」

わたしは、今日、人けんの学しゅうをして、いろいろな人がいるということを知りました。「ゆっくり ゆっくり」という紙しばいで、よくわかりました。早くやるのがにがてな人にはやり方やルールをくふうしてあそんだりしたらいいという考えが出て、今日そんな考え方をはじめて知りました。だれとでもあそんだりたすけあつたりしたいと思いました。

### 3年生：人権キャラバン

DVDを見て、いじめは たとえ ひそひそ話をしたとかでも、その人が嫌だったらいじめで、そして、いじめられているところを見て見ぬふりをするのはいじめってわかりました。これからは、だれかが泣いていたら話をきいてあげたいです。

### 4年生：視覚障がい理解学習(アイマスク体験など)

私は長谷川さんのお話をきいて、目が見えなくても楽しいことはいろいろあるんだな、と思いました。でも体験コーナーでアイマスクをすると、まわりが真っ暗でとてもこわかったです。それでも料理できる長谷川さんはとてもすごいと、その時もまた思いました。体験コーナーでサポート役もやりました。けれど相手をサポートすることがとてもむずかしかったので、サポートしているかたがたのうまさにおどろきました。



### 5年生：高齢者理解学習

高齢者体験をして、高齢の方が大変な思いをしていることがわかりました。色んなところが重く、曲げづらかったり、見えなかったり、聞こえにくかったりすることがずっと続くということがわかりました。高齢者が困っていたら、声をかけていきたいです。

### 6年生：認知症理解学習

受講してみて、「ちがうよ！」と怒るのではなく、「大丈夫だよ」などの優しい対応をする方が症状の改善や進行を遅くすることを知りました。その人のことを理解して接していきたいです。



## 3年 社会科見学



3年生は、12月18日(火)に麒麟バレッジ湘南工場と湘南台文化センターへ社会科見学に行きました。麒麟バレッジ湘南工場では、飲み物が作られるまでの説明を聞いたり、ペットボトルができた様子を見学したりしました。初めて知ることばかりで、驚きと楽しさいっぱいの社会科見学になったようです。

